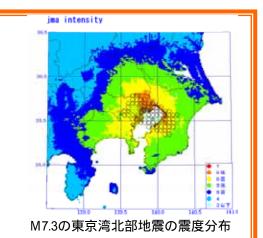
首都直下地震応急対策活動要領(案)について

平成18年4月中央防災会議決定

背景

- ▶ 首都直下地震対策大綱(平成17年9月)
 - ・政府の広域的活動の手続き、内容等を具 体化した活動要領の策定
 - ・被害想定に基づき、あらかじめ地域ごと の派遣内容や必要量等を計画
- ▶主な対象地震:東京湾北部地震(M7.3)



政府の活動体制

▶緊急災害対策本部の設置

設置場所の優先順位 官邸 中央合同庁舎5号館 防衛庁 立川広域防災基地

➤緊急災害現地対策本部の設置 東京湾臨海部基幹的広域防災拠 点施設(有明の丘地区)

「有明の丘」の供用前、使用不能時の設置場所は早急に検討

現地対策本部設置場所 有明の丘地区(約13.2ha) 「実施の大地区(約13.2ha) 「実施の大地区(2ha) 「実施の大地区(2h

首都中枢機能継続性確保のための活動

- ▶首都中枢機関
- ・職員及びその家族の安否確認、直ちに要員の参集
- ・首都中枢機能継続のための体制を整え、BCP(Business Continuity Plan)に基づき活動を的確に実行
- ▶緊急災害対策本部、現地対策本部
 - ·首都中枢機関の機能継続のため、情報を収集·分析して支援策を検討の上、 必要な措置を実施

主な応急対策活動

各省庁等の役割を明記

救助·救急·医療·消火活動

(警察庁、防衛庁、消防庁、海上保安庁、厚生労働省、文部科学省)

- <関係都府県に対する広域的応援>
- · 救助· 救急活動の実施及び要員 の派遣
- ·災害派遣医療チーム(DMAT)· 救護班の派遣、広域医療搬送
- ·非被災道府県に対する消防応援 の要請



食料、飲料水等の調達

(厚生労働省、農林水産省、経済産業省、総務省、消防庁、防衛庁、海上保安庁)

- ・主要な物資を中心とした調整体制の整備
- ·緊急度、重要度に応じた調 達活動



緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送活動

(警察庁、国土交通省、海上保安庁、水産庁、防衛庁、消防庁)

- <交通の確保>
- ·道路交通規制
- ・道路の応急復旧
- ・航路障害物の除去



- <緊急輸送活動>
- ·自動車運送事業者等に対する緊 急輸送の要請
- ・船舶、航空機を用いた緊急輸送
- ·東京湾臨海部基幹的広域防災拠 点(東扇島地区)における緊急輸 送活動の支援

活動要領に基づく具体的な活動内容に係る計画については今後とりまとめ